

白井・金俣辺地に係る総合整備計画書(第 7 期第 2 次変更)

山形県遊佐町 白井・金俣辺地
(辺地の人口 3 2 6 人、面積 1 4 . 5 k m²)

1. 辺地の概況

① 辺地を構成する町または字の名称

山形県飽海郡遊佐町白井新田字見晴野、道向、裏沢、長割、北根田、中南、二本松流、用水下、下檜沢、山道下、田甫、北ノ割、根小屋南上割、下根小屋、根小屋南中割、桜ノ木沢長根、上割、千度石長根、宮沢長根、西野、大南、小端沢北、後平、西山、下北根小屋、山道端、桜森、立石田、山田、又根田、南前田、大坪、上北根小屋、中森、東前田、村下、ガツカラ石、大石、大谷地、深沢、大面、石本、石合、小石森、内田、下小旗、上小旗、藤ノ本、道南、百々沢北森、林田、家ノ下、下大坪、上檜沢、大石沢北、大石流、小端沢流、百々沢南、藤井南、藤井中、藤井北及び、同所吉出字金俣、懐ノ内、臂曲

② 辺地の中心の位置 遊佐町白井新田字千度石長根 6 8

③ 辺地度数 1 8 2 点

2. 公共的施設の整備を必要とする事情

当該辺地は、本町中心部より約 6 k m 東方の鳥海山山間山麓部に位置しています。歴史的には比較的新しく、江戸時代の開田開拓による集落と戦後の入植開拓による集落とによって構成されています。主産業は農業で、稲作、畜産のほか、複合経営の進展により、野菜作付面積が増加していますが、山間地であることから生産性は一般に低く、ほとんどが他産業従事との兼業です。当区域の現況として、

- (1) 道路は屈曲し幅員の細い部分が多く、また本町中心部から遠いため、冬期間は特に通勤・通学等住民の生活に不便をきたしている。山間部における町道法面に脆弱性が見られることから、法面補修等による安全対策が急務となっている。
- (2) 当区域には「四季の森しらい自然館」「農林漁業体験実習館(さんゆう)」を中心として、恵まれた自然条件を活かした観光資源が多く点在しているが、その環境整備は未だ不十分である。

このような課題に対応するため、次の諸事業を総合的かつ計画的に実施するものです。

① 道路・橋梁施設

当該地域内道路は、市街地と山間部を結ぶ重要な幹線道路として位置づけられており、通勤・通学、また鳥海山観光地への連絡ルートとして利用されております。

山間地ということもあり、狭隘な道路が多く道路幅員の確保が必要とされており、あわせて近年の豪雨災害対策として安全確保を必要とするため一部法面補修、~~側溝の整備~~を行うものです。

当該辺地の内外を結ぶ町道畑藤井金俣線・広畑橋については、昭和 3 1 年に架設し竣工後 5 0 年を超える老朽橋となっております。主桁については損傷が著しく、耐荷力及び耐震性能が不足している状況にあり、また現況の幅員は狭隘で車輛のすれ違いが困難で危険な状況にあることから、道路利用者が安心して利用できるよう、令和 5 年度までに本橋前後の取り

付け道路の拡幅改良及び橋梁の架け替えを行い、令和 5 年 12 月に新橋が開通しています。継続して旧橋梁の撤去まで計画的に実施することが必要です。

② 地場産業の振興に資する施設

農林漁業体験実習館（さんゆう）は、自然、農林水産資源を活用した体験実習を行い、農林漁業の振興や農山漁村の活性化を促進するために、平成 10 年 3 月に竣工されました。当該施設は、食堂と直売所を有しており、地元産のそばの提供や、野菜・山菜・そば粉などの地元産品や、せっけん・竹炭商品等の加工品が販売されています。建築から 25 年以上経過しているため、天井からの雨漏り等の建物の経年劣化が進んでおり、また施設周辺の竹林の管理が難しい状況です。現在、運営については、指定管理制度を活用し遊佐町総合交流促進施設株式会社に、業務委託をしています。今後も計画的に修繕等を行い、施設の維持管理に努めていきます。

③ 観光・レクリエーション施設

本町は、豊富な湧水に恵まれた「湧水の町」として知られており、当該地域の観光主要施設である「四季の森しらい自然館」を中心に県内外より多くの観光客が訪れます。「四季の森しらい自然館」については、自然学習や地域の歴史、文化に触れあうことのできる交流体験型宿泊施設として平成 18 年 4 月から営業しており、地元の小中学校の自然体験活動の受入や、県内外からのスポーツ合宿、地域の食材・資材等を活用した豊富な体験活動メニューの提供を行うグリーンツーリズムの拠点施設となっております。オープンから間もなく 20 年を経過することに伴い、経年劣化による損耗が建物全体にみられることから、これまでボイラー、給配管設備の更新を行ってきました。引き続き計画的に客室等の空調機の更新を行い、各種交流体験や県内外からの教育研修等の受け入れ体制の充実を図ります。

3. 公共的施設の整備計画

令和 6 年度から令和 8 年度までの 3 年間

(単位：千円)

事業区分 施設名	事業主体	事業費	財源内訳		一般財源の内 辺地対策事業債 の予定額
			特定財源	一般財源	
道路・橋梁施設	遊佐町	<u>5,984</u>	<u>3,223</u>	<u>2,761</u>	<u>2,700</u>
<u>地場産業の振興に 資する施設</u>	<u>遊佐町</u>	<u>1,012</u>		<u>1,012</u>	<u>1,000</u>
観光またはレクリエー ション施設	遊佐町	<u>29,400</u>		<u>29,400</u>	<u>29,400</u>
合 計		<u>36,396</u>	<u>3,223</u>	<u>33,173</u>	<u>33,100</u>